

会議結果のお知らせ

令和6年度第2回宮古市いきいきシルバーライフ推進協議会を次のとおり開催しました。

令和7年2月10日

宮古市いきいきシルバーライフ推進協議会

1 開催日時

令和7年1月22日（水） 午後2時～午後3時

2 開催場所

宮古保健センター 大会議室

3 議題

- (1) 会長及び職務代理者の選任について
- (2) いきいきシルバーライフプラン2024について
- (3) 地域密着型サービス事業者の公募について
- (4) 小国及び門馬デイサービスセンターの休止について
- (5) その他

4 会議の概要

別添のとおり

5 問い合わせ先

保健福祉部介護保険課管理係 電話0193-68-9085

令和6年度第2回宮古市いきいきシルバーライフ推進協議会

1 出席者（12名）

豊島秀浩会長、大上敦子委員、上山ヤス子委員、田越圭子委員、中村大輔委員、松本ゆかり委員、松本勝徳委員、田澤範史委員、濱田剛委員、盛合理恵委員、波岡達彦委員、山内霜子委員

2 欠席者（5名）

沼里美幸委員、佐々木修委員、久保宮幸委員、吉水和也委員、加藤伸二委員

3 事務局出席者（7名）

保健福祉部長 三田地環

保健福祉部介護保険課長 中野剛久

保健福祉部介護保険課管理係長 前川芳輝

保健福祉部介護保険課いきいきライフ推進室長 八木愛美

保健福祉部介護保険課地域包括支援センター所長 永洞加奈江

保健福祉部介護保険課管理係 小松平佳江 主査

保健福祉部介護保険課いきいきライフ推進室 大川主任老人福祉指導主事

4 傍聴者（0人）

5 議事等

(1) 会長及び職務代理者の選任について

会長について、委員の互選により豊島秀浩委員を選任した。

また、職務代理者は会長が指名することとされており、松本勝徳委員が会長から指名され、選任された。

(2) いきいきシルバーライフプラン2024の内容について事務局から説明し、承認された。

(3) 地域密着型サービス事業者の公募について事務局から説明、審議を行い、承認された。

(4) 小国及び門馬デイサービスセンターの休止について事務局から説明、審議を行い、承認された。

6 その他

その他として、令和4年度、5年度に8カ所の各地域包括支援センターが開催した地域ケア個別会議で出された課題を報告した。これらの課題を解決する目的で今後開催する地域ケア推進会議の進め方について事務局から説明し、委員の了承を得た。

質疑応答内容

質問・意見	回答
<p>【議題(3)「地域密着型サービス事業者の公募について」】</p> <p>(委員)</p> <p>事業者公募の関連質問として、燃料費など物価高騰に対する市の支援はどのように考えているか。</p> <p>(委員)</p> <p>事業者の公募について、一番の課題は何か。</p> <p>【議題(4)小国及び門馬デイサービスセンターの休止について】</p> <p>(委員)</p> <p>むつわ荘デイ、小国・門馬のデイに指定管理料がないように見えるが、どのような積算となっているか。</p> <p>【議題(5)その他について】</p> <p>(委員)</p> <p>知人の一人暮らしの女性が、腰も曲がって、毎日の生活はできるが、お風呂の時に手を借りたいという事情があり、近くの地域包括支援センターに相談に行った。担当の職員から、「あの人はできますよ。」と言われた。「どうしてできると言えるんですか。」と言ったら、「聞いたらできると言っています。」と言われた。その後、何を言っても受け入れられず、最終的には市の包括に相談し、認定調査をしていただいて、施設を利用することになった。各地域に地域包括支援センターができたことは素晴らしいが、もうちょっと高齢者に寄り添った支援をお願いしたい。他にも、知り合いが尿器を使いたいという</p>	<p>(事務局)</p> <p>令和7年1月の臨時議会において、物価高騰対策支援給付金について決定した。県の補助金に上乗せする形での支援となっている。</p> <p>(事務局)</p> <p>高齢者人口、介護サービス対象者の減少が進む中で、施設整備を進めることが難しい現状と認識している。</p> <p>(事務局)</p> <p>指定管理料は、むつわ荘の居住部門のサービスについて人件費等を計上しており、デイサービス部門の経費は、指定管理者が行う介護保険の利用料収入で賄うものとしている。</p> <p>(事務局)</p> <p>生活圏域を考えて身近なところで相談ができる体制を整備するため、市内8箇所に地域包括支援センターを設置し、宮古市社会福祉協議会に運営を委託している。</p> <p>圏域によって対応にばらつきが生じていることは認識しており、市の地域包括支援センターが後方支援をしている。そのようなことがないよう、相談される方に寄り添った対応となるよう指導を徹底したい。</p> <p>また、シルバーリハビリ体操については、遠いところに通えないという地域からの話が出てきている。今後、課題として検討していきたい。</p>

相談があった。包括に相談に行き、「高齢者は尿器を使うのは恥ずかしくて、自分から言えることじゃないからそういうところをくんでほしい。」と言ったら、「僕は言いますよ」と言われた。また、畑仕事もできる方が介護認定を受けていて、車いすで生活している方が介護認定されないような状況もある。このような対応について、的確にやってほしい。

また、シルバーリハビリ体操の場所が遠く通えない方もいるが、そういうところへの対応はどのように考えているか。

(委員)

全国のニュースで介護事業所の倒産の話が多いが、宮古市ではどうか。

また、経営的に厳しい事業所への支援は考えているか。

(事務局)

市内ではデイサービスの事業所が1か所廃止している。

物価高騰の部分は支援しているが、その他の部分も介護事業所と情報交換しながら検討していく。

また、訪問介護報酬の引き下げについては、国に対し見直しの要望をしていることから、継続していきたい。